

利益相反自己申告書により利益相反状況を審査した結果、問題となる事例は認められませんでした。

岩手大学利益相反管理専門委員会  
平成28年7月14日

## 利益相反自己申告書によるモニタリング(平成28年4月実施)の結果

### I. モニタリングの対象者及び提出者数

回収率	100.0%	
配布者数	482名	役員、教員、附属学校教員、学術研究員、特任教員、特任研究員
提出者数	482名	

### II. 活動内容

<27年度の状況>

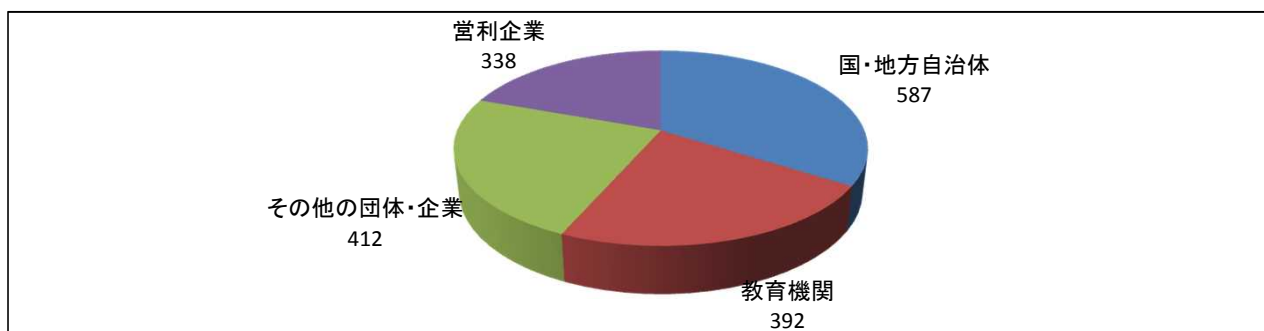
#### 1. 活動の有無

a. 活動がある	308名
b. 活動がない	174名

#### 2. 相手先の概要

##### ①相手先区分毎の件数

非営利機関	1,391件	国・地方自治体 教育機関 その他の団体・企業	587件 392件 412件
営利企業	338件		



##### ②活動内容ごとの該当する人数(実数)

###### 非営利機関

役員兼業	共同研究	技術指導	技術評価	ライセンス	MTA	ノウハウ	臨床研究	臨床試験	材料購入	講演	学外委員	学外講義	出資	原稿執筆	その他	なし
19	16	34	16	0	0	0	0	0	0	88	158	132	0	10	112	10

###### 営利企業

役員兼業	共同研究	技術指導	技術評価	ライセンス	MTA	ノウハウ	臨床研究	臨床試験	材料購入	講演	学外委員	学外講義	出資	原稿執筆	その他	なし
5	55	17	5	2	2	0	0	1	0	13	20	7	0	22	20	3

#### 3. 活動に共に参画している本学の他の職員等の数、学生数

他の職員等の数	238名
学生数	292名

#### 4. 相手先から得られた利益の状況

##### ①利益の有無

a. なし	204名
b. あり	278名